



共育 協創

長井市立豊田小学校
学校だより



令和8年7月24日 No.8

1学期、74日間につまったがんばりと成長

本日、1学期の終業式を迎えました。4月に入学した1年生も学校生活に慣れ、熱心に学習しています。74日の間には、子どもたちの頑張りや笑顔がぎゅっしりつまっています。時には、友達とけんかしたり、トラブルが起きたりすることもありました。しかし、それも大事な学校での学びです。今日の終業式では、みんなでお互いの頑張りを拍手でたたえ合いました。

明日からは夏休み。今年は梅雨明けが遅く、本格的な暑さはこれからかもしれません。しかし、いずれにしても酷暑になることが予想されます。安全最優先の夏休みを過ごせますよう、ご家庭でも子どもたちの遊びの様子や外出時の安全等確認してくださいますようお願いいたします。

1学期間、ご家庭、地域で子どもたち、学校を温かく支えていただき、ありがとうございました。暑い夏、みなさまもお気をつけてお過ごしください。



1学期を振り返って

6年

4月7日の始業式、少しの緊張と6年生として頑張ろうという気持ちを胸に登校しました。

「後で委員長は集まってください。」

委員会活動について、輝史先生から春の日程と年間計画表が渡されました。日程表を見てみると、3日後に締め切りが迫っているものもあり、提出が間に合うか不安になりました。まさか、初日から委員長の仕事があるとは思っていませんでした。昨年度までは、図書副委員長でしたが、その時は委員長がこんなに大変な仕事だとは思っていませんでした。

私がこの1学期で一番学んだことは責任の重さです。今までこんなに責任を負いながら日々の生活を送ったことはありません。友達や担当の先生に相談しながら取り組みました。そして何より、私以外の6年生もいろんなところで同じように責任感を持って頑張っていると思うと、私もがんばることができました。緊張していた一回目の委員会活動は円滑に進めることができ、時間をかけて準備した児童会総会も無事に終えたときは、一気に達成感であふれました。

今年度の6年生の学年目標は「必死にやる。スマイルチームワークで頼もしいリーダーになろう」です。私たち6年生は、頼もしいリーダーには、まだまだなれていません。スマイルチームワークをさらに高めた修学旅行の経験を活かして、自分たちの課題を克服して、頼もしいリーダーになれるようがんばっていきたいです。

二学期は一番長い学期で、行事も盛りだくさんです。日常生活はもちろん、様々な行事で「必死にやる」とはどんな姿なのか、6年生みんなで、学んでいけたらいいと思います。

(内面を6年生らしい言葉遣いで表現していて感心しました。発表の態度も堂々として素晴らしかったです。)

7/14 ♪歌声集会



授業参観 どうもありがとうございました

17日(金)は、授業参観を実施しました。学校の様子をお知らせする機会を増やしたいと、今年度から実施したものです。たくさんのおうちの方においでいただき、子どもたちも大喜び。何年生になっても、うれしそうな顔になる子どもらしい豊田っ子です。6年担任の佐藤教諭が育児休暇をいただいておりますので、全学年昨年度とは違う教員が指導する様子を見ていただきました。1学期のまとめに入った子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。

暑い中、河川敷駐車場から歩いてお越しいただき、ご苦勞をおかけしました。ご協力、ありがとうございました。



教科もさまざまでした。学年によっては、おうちの方に教えていただいたり、一緒に参加していただいたり。ご協力、ありがとうございました！



地域の中で育つ

地域の宝 豊田っ子

13日(月)、4年生の総合的な学習の時間に豊田コミュニティセンターの鈴木館長さんをお迎えして、コミセンの役割などについてインタビューしました。

たくさんの質問をさせていただきましたが、一つ一ついいにお答えいただき、ありがとうございました。その中に、「どうして子どものためにそんなにしてくれるんですか。」という質問がありました。「あなたたちは地域の宝。お父さんやお母さんもあなたたちを大事にしていると思う。地域の人も同じ。君たちは、将来の豊田を作っていく人たち。豊田を愛してほしい。」鈴木館長さんからの答えに胸が熱くなる思いでした。

授業の中でもそのような機会を大事にしていきたいと思います。

鈴木館長さん、ありがとうございました。



○お忙しいところ、学校評価へのご回答ありがとうございました。校内で検討し、今後の教育活動に生かしてまいります。結果については、2学期にお知らせいたします。

○ネットトラブル防止教室へのご参加、ありがとうございました。夏休み中のスマホ・タブレット等の使用について、時間・場所・お金の約束をご家庭でもう一度お確かめいただき、安全で便利な使用を見守ってください。

お話のなかで「ネットでの傷は、一生消えない」という言葉が印象的でした。子どもたちが資料を持ち帰っています。子どもたちと一緒にご覧いただければと思います。

